

市議会の活動報告

市議会の活動について、市民の皆様にご報告いたします。

報告1 9月定例会議での決算認定について

- 市議会では「定例会議」として、年に4回（6月、9月、12月、3月）定期的な会議が開かれています。
- 直近の定例会議である「令和7年9月定例会議」は、令和7年9月3日から9月30日までの28日間開催されました。⇒市議会だより「羅針盤」もご覧ください。
- 9月の定例会議は一般的に「決算議会」と呼ばれ、前年度（令和6年度）の市の財政についてチェックする議会となっています。前年度の会計についての議案は「認定」と呼ばれ、議員は決算の議案をもとに、当初の計画とおりに予算が執行されているかなどの観点から、詳細にチェックしています。

報告2 総務・教育民生・産業建設常任委員会の活動について

- 委員会は、議案の予備的審査や、調査を行う議会の内部機関であり、常設で設置されているものを「常任委員会」といいます。宮古市議会には、「総務」「教育民生」「産業建設」の3つの常任委員会があり、定例会議などでの議案の審査のほかに、独自の調査活動をもとに市に政策提言を行っています。



提言書手交後の議会（議長・総務常任委員会委員）
と執行部（市長、副市長、総務部長、危機管理監）

○総務常任委員会では、令和7年9月に「避難所運営等について」の提言を行いました。大規模災害の発生に備え、市民のみならず来訪者が安心、安全に避難し、避難生活ができるよう避難所運営等に係る課題を抽出し、調査・研究を行いました。

また、重点課題の一つとして福祉避難所を取り上げ、市と協定締結している介護・福祉事業所との意見交換を7月に実施しました。

現在、総務常任委員会では次の研究テーマの協議をしています。

- 教育民生常任委員会では、「子育て環境づくりについて」の提言を行う予定です。7月に子育て世帯の方とワークショップを実施し、10月にAIを活用し24時間対応のデジタル相談窓口や子育てバリアフリー施設認定制度を取り入れている新潟県上越市を視察しました。
- 産業建設常任委員会では、「水産振興」に関する提言を行う予定です。9月に、水産業者と「各事業者の現状と課題について」の意見交換を実施し、11月に宮城県石巻市、静岡県磐田市を視察します。

報告3 議会広報編集委員会の活動について

- 議会広報編集委員会では、「羅針盤」(市議会だより)を作成しています。
- 「羅針盤」は、定例会議にあわせて年4回発行し、議会の行っている議案の審議や、議員の一般質問の内容についてお伝えしている情報誌です。
- 令和7年8月には、山形県川西町及び岩手県金ケ崎町を視察し、議会広報の編集行程やデザインの工夫、羅針盤についての意見及び質疑応答を行いました。
- 「箇条書きで読みやすく編集すること」「議案審議は行政用語に気を付けること」といった、読み手を第一に考えた編集方針について学びました。
- 羅針盤について、「一般質問の内容を簡潔明快にする」「表やグラフを用いたレイアウトにする」「文字を大きくする」ことで、読みやすい紙面になるのでは、といった今後の編集作業に向けた意見を頂きました。
- 視察で学んだことを活かし、試行錯誤しながら「羅針盤」をより一層良いものにしてまいります。ぜひ、手に取ってお読みください！



山形県川西町議会の広聴広報常任委員会と宮古市議会広報編集委員会

報告4 議会運営委員会の活動について

- 議会運営委員会では、議会の運営に市民の皆様の視点を取り入れるため、議会モニターの皆様との意見交換を行っています。
- 議会モニターは、議会の会議を傍聴したり、羅針盤やホームページを閲覧・閲読して感じたことを「モニター会議」に出席して述べていただき、議会運営の改善につなげることが目的です。
- 令和6年度の議会モニターの意見を踏まえ、令和7年9月から傍聴規則を変更しました。



令和7年度議会モニター会議の様子

報告5 特別委員会の活動について

- 市議会では令和4年度に、「議員定数等調査特別委員会」を設置して、将来的に適正な「議員定数」や「議員報酬」について調査を行ってまいりましたが、令和7年3月に調査を終え、解散しました。調査結果は、ホームページ等で閲覧できます。
- 本委員会において、令和7年3月定例会議に「宮古市議会議員定数条例の一部を改正する条例(案)」が提出され、原案のとおり可決されました。次期選挙から、議員定数が19名に削減されます。
- 「議員報酬」については、議員報酬の見直しに関する要望を市長へ提出しました。令和7年度に、市長部局が設置する「宮古市特別職報酬等審議会」において、議員等の報酬の見直しが検討されます。